

| リスク | 分類 | 内容 | 詳細 | 時間軸 | 重要度 | 対応策 |
|---|-------------------------------------|----------------------|---|--|------|--|
| 移行リスク | 法規制・政策 | カーボンライティングメカニズムの導入 | 【共通】炭素税導入による増税に伴う納付額の増加 | 中期 | 低 | ・再生可能エネルギーの使用率の向上 ・エネルギー効率向上の促進 ・グリーン調達への浸透 |
| | | | 【共通】未達成排出量に対するカーボンクレジット購入による間接費用の増加 | | | |
| | | | 【共通】衛星・映像関連機器製造業者やデータセンターに課税された炭素税等CO2 排出関連の費用が、自社に転嫁されることにより運営コストが増加 | | | |
| | | GHG排出量の報告義務の強化 | 【共通】気候変動に対する虚偽の無い報告をする圧力が強化され、企業に対して第三者による認証取得などの要請に伴うコストの増加 | 中期 | 低 | ・気候変動関連法規制の動向を早期把握および適切な開示 ・GHG排出量等の気候変動に関する情報の適切な管理 |
| | | 既存の製品およびサービスへの規制の導入 | 【共通】政府や各種業界団体等が、気候変動に配慮していない企業に対して、広告や、展示などの販促活動を制限するルールが設けられることで、効果的な販促活動が実施できないことに伴う収益の減少 【共通】環境規制の強化による電力消費量を削減するための設備投資の増加 | 中・長期 | 低 | ・再生可能エネルギーの使用率の向上 ・エネルギー効率向上の促進 |
| | | 気候変動対応を要因とする訴訟の発生 | 【共通】暴風雨等が原因の災害によって、衛星の受信アンテナが破損・故障した場合、アンテナ事故等が発生し、近隣住民及び顧客等から訴訟の提起によるコストの増加 | 中・長期 | 低 | ・アンテナの耐風速に関する要求仕様の適切な運用 ・再生可能エネルギーの使用率の向上 ・エネルギー効率向上の促進 ・ガバナンス体制強化による気候変動への着実な対応 |
| | 【共通】気候変動問題への対応が遅れた場合に想定される訴訟対応費用の増加 | | | | | |
| | 技術 | 製品・サービスの脱炭素化に伴う投資の増加 | 【宇宙】脱炭素素材を機器や設備、衛星やロケットに使用することにより、新規研究開発に要する追加費用が上乗せされることによる、調達コストの増加 | 中・長期 | 中 | ・複数調達先による安定調達と適正価格での調達 ・製造メーカーや業界の市場動向及び技術動向のモニタリング ・調達における技術リスクを軽減するための長納期の確保や費用増を配慮した長期的な調達計画の策定 |
| | | | 【メディア】脱炭素素材を放送関連機器や設備に使用することにより、新規研究開発に要する追加費用が上乗せされることによる、調達コストの増加（※本項目のみ重要度低） | | | |
| | | | 【宇宙】衛星打ち上げ燃料が水素など非化石燃料への変更に伴うロケット調達費用の増加 | | | |
| | 市場・評判 | 再生可能エネルギーへの切替の加速 | 【共通】再生可能エネルギーへの切替による電力料金の増加 | 短期 | 低 | ・エネルギー効率向上の促進 |
| | | | 気候変動対応に関する消費者/顧客行動（調達条件の変化等）・ステークホルダーからの懸念の増加 | 【共通】電力が再生可能エネルギーを使用していない場合に評判低下や顧客が再生可能エネルギーを使用している他の事業者に移るリスク | 短・中期 | 中 |
| 【メディア】企業として気候変動への取り組み意識が低い場合、環境関連の情報やコンテンツ等への要請に応じた企業へ消費者が流出することに伴い、新規契約の減少・解約の増加 | | | | | | |
| 【共通】入札条件や企業の調達方針に含まれる環境配慮の条件に対して、対応が不可能なことによる収益の減少 | | | | | | |
| 【共通】BCP対応を含む気候変動への取り組み意識が低いことや設定した目標が達成されないこと起因するサービスや企業に対する評判低下や収益の減少 | | | | | | |
| 物理リスク | 急性 | 暴風雨などの極端な気象事象の発生 | 【共通】暴風雨などの極端な気象事象の発生が原因の災害で、アンテナ(自社・顧客)が故障した場合の修理対応コストの増加及び修理対応遅延による顧客満足度低下 | 中・長期 | 低 | ・アンテナの耐風速に関する要求仕様の適切な運用 ・事業継続計画(BCP)の強化 ・気候変動観点での労働環境・安全衛生対策の見直し ・複数調達先による安定調達と適正価格での調達 |
| | | | 【メディア】暴風雨などの極端な気象事象の発生が原因で、サービス提供不能に伴う評判やブランド認知度への悪影響を及ぼし、顧客離れによる収入の低下 | | | |
| | | | 【共通】暴風雨などの極端な気象事象の発生が原因で、施設の浸水や停電被害の増加、またその復旧にかかる費用（時間外労働分について人件費など）や、事前の対策費の増加 | | | |
| | | | 【共通】暴風雨などの極端な気象事象の発生が原因で、施設（オフィス、衛星監視センター、基地局など）の被災に備えた保険料の増加 | | | |
| | | | 【共通】従業員が被災することによる事業の中断やコストの増加 | | | |
| | | | 【共通】労働環境の悪化により、従業員の生産効率が低下することによる運営コストの増加 | | | |
| | | | 【共通】暴風雨などの極端な気象事象の発生が原因でSTBや受信アンテナ等やその部品の製造が停止し納品が遅延することによる顧客獲得減少 | | | |
| | 慢性 | 降雨パターンの変化や平均気温の上昇 | 【共通】降雨パターンの変化による豪雨の増加により当該エリアの顧客が衛星通信/放送を受信できなくなり、顧客離れや視聴料金の免除回数の増加に伴う収入の減少 | 中・長期 | 低 | ・事業継続計画(BCP)の強化 ・エネルギー効率向上の促進 【メディア】伝送手段の多様化 【宇宙】サイトダイバーシティ ・NTN事業の拡大 |
| | | | 【共通】世界の平均気温の上昇により、ネットワーク機器設備冷却のための空調機の電力消費量増加にもなる電力コストの増加 | | | |
| | | | 【共通】気象災害に伴う資産や機材の毀損によるコストの増加 | | | |
| 【共通】水害、節電、停電によるサービスの運営停止によるコストの増加 | | | | | | |

| リスク | 分類 | 内容 | 詳細 | 時間軸 | 重要度 |
|---|------------------------|---|---|------|-----|
| 機会 | 資源効率 | 低炭素排出を可能にするリサイクルの活用 | 【宇宙】リサイクルされたロケットの活用による調達コストの削減 | 短・中期 | 中 |
| | 市場 | 行政補助を通じた気候変動対応の促進 | 【共通】環境活動に対する行政補助の拡大による収益の増加 | 短期 | 中 |
| | | 積極的な気候変動対応による市場評価の向上 | 【共通】気候変動に積極的に取り組むことで、企業評価にプラスの影響を与え、投資家からの支持獲得を通じた資金調達機会の拡大 | 短期 | 中 |
| | | | 【宇宙】風力発電機を開発・販売しているベンチャー企業（㈱チャレンジャー）への出資を通じ、再生可能エネルギーのプログラムに積極的に参加していることを対外発信 | | |
| | エネルギー資源 | 低GHG排出エネルギー源の積極的な活用 | 【共通】再エネ調達コストが減少することによる、電力コストの減少 | 短期 | 低 |
| | 製品とサービス | 脱炭素商品およびサービスの開発および拡大 | 【宇宙】宇宙ビッグデータとAI技術等をかけ合わせた情報プラットフォームSpatio-iiによる、船舶の最適航行支援サービスの拡大 | 中期 | 低 |
| | | | 【メディア】スマ電CO2ゼロ with スカパー！の収益の拡大 | | |
| | | | 【宇宙】Solar Meilleur（そらみえーる）による太陽光発電の発電量を予測するサービスの拡大 | | |
| | | 衛星から得られる画像・データを活用した新たなサービスの拡大 | 【宇宙】災害に強い衛星通信の特長を活かして、全国の自治体や電力・ガスなどの重要なライフラインを担う企業に対して災害対策・BCPに適したサービスの拡大 | 中期 | 中 |
| | | | 【宇宙】衛星データを活用した斜面モニタリング「LIANA」による土砂災害リスク評価サービスの拡大 | | |
| | | | 【宇宙】宇宙ビッグデータとAI技術等をかけ合わせた情報プラットフォームSpatio-iiによる、森林減少等の変化観測支援サービスの拡大 | | |
| | 環境意識の高い顧客へのサービス提供の機会増加 | 【宇宙】CO2排出量の少ない衛星やHAPS等により環境負荷の低いサービスを提供することで、環境意識の高い官庁や民間企業からの受託件数が増加 | 中・長期 | 中 | |
| | | 【メディア】環境意識の高まりをファン・マーケティングの一環として取り組むことで、顧客が期待しているコンテンツやサービスを提供でき収益が向上 | | | |
| | | 【メディア】環境負荷の低いサービスを提供することで、環境意識の高い企業から、メディアソリューション事業の受託件数が増加 | | | |
| 【宇宙】CO2を排出しない宇宙データセンターの運営による、サービス拡大に伴う収益の拡大 | | | | | |